

平成30年2月1日

東京都福生市長
加藤 育男 殿

福生市環境マネジメントシステム監査チーム

代表監査委員 田中俊朗

副代表監査委員 石毛和夫
藤井 直
小澤 江奈

環境監査報告書

福生市環境マネジメントシステム（F-e）の平成29年度監査結果について、以下のとおり報告いたします。

1. 日時

平成30年1月30日（火）～2月1日（木）

2. 監査対象

本庁舎	12	実行部門
市民利用施設	3	実行部門
供給処理施設	1	実行部門
教育施設	5	実行部門
指定管理施設	2	実行部門
計	23	実行部門および推進委員会

なお、監査対象の内3実行部門は平成30年1月11日実施済み。

3. 監査結果集計

視点	設問番号	項目	評価のポイント	高評価	改善要望
A	目視	環境配慮行動の工夫	目視確認により適正な実施状況を確認。		
	0	前回監査のフォロー	前回監査における「改善要望」にどう対応したか。		
M	1	数値目標の管理	環境負荷データ、結果の分析を職場内で共有し、職員個人の役割を自覚しているか。目標達成に向けた方針が明確か。		
M	2	第3次福生市地球温暖化対策実行計画について	F-eの数値目標や取り組みが「第3次福生市地球温暖化対策実行計画」をベースに定められていることを周知する。		
M	3	再エネ・省エネ設備の導入	省エネ型設備、太陽光など再生可能エネルギー設備について積極的に検討されたか。		
G	4	市民参加・協働の促進	環境に関する計画、事業、イベントの実施は市民参加を基盤にすることを意識し、市民の巻き込み・連携・情報伝達を行っているか。市民活動の発展への意識を持っているか。	2	
M	5	環境学習の推進	地域の特徴やこれまでの取り組みを活かした特色ある環境学習に積極的に取り組んでいるか。学校外部と連携して広がり・深みのある学習活動を展開しているか。	3	
A	6	施設利用者や事業者への取り組み	事業者や施設利用者も活動の中で環境配慮が定着するように促しているか。	1	
A	9	独自の取り組み	職場の特性を活かした独自工夫が見られるか。	4	
M	推1	所管部署・施設における取組方針	F-eの意義・目的と所管部署の業務との関連を意識し、目標達成に向けた方針を有しているか。		
M	推2 都市建設部長	ハード面の温暖化対策の実現方針	施設設計の担当として適切なハード対策を誘導しているか。		
M	市長	環境への取り組み方針	F-eの成果をどう評価しているか。今後の環境への取り組みについてどのような方針を持っているか。		
M	副市長	ハード対策推進の具体的方策	省エネ機器等の導入に関する中・長期目標の具体化に向けて、組織・人材面でどのような方策が取られているか。		
M	教育長	環境学習の推進方針	環境学習の推進や温暖化対策の実現に向けてどのような方針を持っているか。地域住民や施設利用者の巻き込みをどのように図っていくか。		
M	事務局	システム全体			
		合計		10	0

※監査の視点について・・・ A=エコアクション（環境配慮）、M=マネジメント（環境経営）、G=ガバナンス（環境協働）

※設問2は第3次福生市地球温暖化対策実行計画を周知するものであったため、評価しない。

※設問7、8は実行部門ごとの独自設問としたため「高評価（◎）」または「改善要望（△）」は関連する他の項目に振り分けて集計した。

4. 総合所見

福生市環境マネジメントシステム（F-e）の平成 29 年度取り組み状況監査を実施しました。その結果と所見は以下のとおりです。

（1）監査結果

設問ごとの評価で「特に高く評価したい点」として抽出された取り組みは 10 件、「改善をお願いしたい点」として指摘した事項はありませんでした。

「特に高く評価したい点」として挙げた事例の大部分は、小中学校における取り組みでした。過去の監査でも何度か各校の特徴ある環境教育の取り組みが高評価を得たことがありましたが、今回は従来から続けている活動の伝統を引き継ぎ、それを発展させて新たな興味関心を引き出す教育活動が行われていることに対して高い評価がなされたものです。児童会が自主的に環境活動を実施していたり、保護者や地域住民を巻き込んだ活動が展開されていたりと、活動の広がりが見られたことも特徴のひとつです。

また、市の環境関連の取り組みを広く PR した活動や（環境課）、施設利用者の研修でリサイクルをテーマに扱った活動（松林会館）など、環境に関する情報発信や市民への学習機会の提供も行われていました。庁内で職員が共通して行う環境配慮行動が定着した今、市民への発信や巻き込みをあらゆるセクションで積極的に進めていただきたいと思います。

今回の監査では「改善をお願いしたい点」としての指摘はしませんでした。本庁舎の給湯室を確認したところ、「燃やせるごみ」のごみ箱にプラスチックごみが混入している箇所がありました。基本的な分別ルールを全職員が再確認し、また、ごみ箱の近くに分かりやすい表示をするなどの対策をとっていただきたいと思います。

（2）今後に向けて

○目標値の認知について

昨年度に引き続き、今回も監査の中で「第 3 次福生市地球温暖化対策実行計画」の周知を図りました。計画目標である「市有施設が排出する温室効果ガスを平成 32 年度までに平成 15 年度より 21.1%削減する」ことは大多数の方がご存知でしたが、この数値と自身との関係をより意識していただきたいと思います。例えば、本庁舎の目標値を部署の所属人数やフロア面積などで割った数値を部署ごとの目安の目標値として提示するなど、全体の目標値を自分自身の課題として認識できるような工夫をされるとよいのではないのでしょうか。

○学校の取り組みの共有について

各学校では様々な環境教育が行われています。地域の特色を反映した活動も多く、優れた教育活動であるからといって全校で一律に実施できるものではありませんが、地域や保護者との繋がり方は参考になるのではないかと思います。各校での環境教育や環境活動の取り組みについて、実施方法や校外の協力者との関わり方などを共有することで、それぞれの取り組みがより良いものになることが期待されます。

○環境の取り組みの発信について

複数の推進委員とのやり取りの中で、市民への波及について言及されました。公共施設におけるハード対策はもとより、市が F-e に取り組んでいることを多くの市民に知ってもらい、市民の環境意識・行動を喚起することが今後の重要課題です。福生市が環境マネジメントシステムを導入してから、10 年になります。この節目に、あらゆる機会を捉えて取り組みの発信に注力していただきたいと思います。

5. 監査チームからの提言

今年度監査対象となった各実行部門における取り組みのうち、全庁的に水平展開することが望ましいと考える取り組みを以下に記します。各部署・施設の状況に応じて可能なものは取り入れたり、適宜アレンジを加えたりして、取り組みのレベルアップを図ってください。

実行部門名	関連する設問	取組内容
本庁舎1階フロア（課税課）	目視 環境配慮行動の工夫	照明スイッチの上部に手製の蓋を付け、誤って点灯・消灯させないようにしています。また、照明スイッチに課名を表示し、点灯・消灯をする箇所がわかるような工夫をしています。
環境課	6 施設利用者への取り組み	所管する公衆トイレで節水を呼び掛ける掲示物（手作り）を貼っています。他部署が所管する公衆トイレでも有効な活動だと思われます。

その他、監査を通して気づいた課題等を以下に記します。関係各部署での確認・対応をお願いします。

実行部門名	関連する設問	提案内容
防災食育センター	3 再エネ・省エネ設備の導入	新規導入した施設、設備の運用データをしっかり記録・分析し、他の施設・設備の新設、更新に有効活用してください。
福生第五小学校	（その他）	凍結によりバルブが破損し水漏れが発生しています。他の施設でも厳寒期の予防対策を再確認してください。
（総務部長）	（その他）	福生市競争入札参加業者等審査会において、紙の使用からタブレットの使用に変更したことにより、年間約 4,000 枚の削減が実現できました。タブレット活用を全庁的に広めていってください。

6. 監査項目ごとの所見

監査担当班において「特に高く評価したい点」を整理した結果を、監査項目ごとに記述します。

(特記事項の無い項目を除く)

設問番号	設問内容	監査の視点
4	市民参加・協働の促進	環境に関する計画、事業、イベントの実施は市民参加を基盤にすることを意識し、市民の巻き込み・連携・情報伝達を行っているか。市民活動の発展への意識を持っているか。

福生第五小学校 (担当：3班) 市民との協働や市民参加について、次のように多くの実践がされており、成果について大変評価できます。特に地域の市民団体、ボランティアによる指導や講演を行い更なるステップアップを図っています。

- ・野鳥観察と多摩川の河川清掃で愛鳥活動の伝統を守り繋げていることが大変素晴らしいです。
- ・ふっさ環境フェスティバルに毎年取り組みのパネル紹介し継続して参加しています。
- ・卒業記念の取り組みとして玄関の壁画、家具などの表装彫刻、教室入り口の学年・組表示など五小の特徴である野鳥を描いた作品があり、愛鳥活動から進化した展示をしています。

福生第三中学校 (担当：3班) 市民との協働や市民参加について、次のように多くの実践が行われており、成果について大変評価できます。学校と地域、PTAの協働が展開されるモデルとして他の中学校にも推奨したいと思います。

- ・花いっぱい運動：地域の方と協働で花壇の花いっぱい運動を展開し、コンテストで優秀賞の受賞や家庭科部が善行少年で表彰されています。(地域との協働が進展)
- ・校内美化：校舎内の玄関、廊下、階段の踊り場などに花がいつも飾られています。
- ・美校会 (PTA 主催の学校美化活動)：平成 29 年度は校舎内廊下磨き、毎日の清掃活動 (生徒、保護者、教職員ボランティアの一体活動)、毎年活動内容を検討し継続しています。

設問番号	設問内容	監査の視点
5	環境学習の推進	地域の特徴やこれまでの取り組みを活かした特色ある環境学習に積極的に取り組んでいるか。 学校外部と連携して広がり・深みのある学習活動を展開しているか。

福生第一小学校 (担当：1班)

- ・3Rの取り組みとして児童会がリーダーシップをとり、『ひのでもち』を合言葉に資源を大切にすることを進めており、効果が出ているようです。
- ひ：筆記用具を大切に使う
- の：ノートを大切に
- で：電気をこまめに消そう
- もち：持ち物に名前を書こう
- ・環境教育の取り組みがベースとなり、児童主体の取り組みを教師がサポートしたところを評価します。

福生第五小学校 (担当：3班) 年間学習計画に環境学習を組み込み、学年ごとに学習をステップアップするためのプログラムを組んでいます。また保護者やボランティアも巻き込んで計画し行われています。特に環境学習を深めるための工夫に努力されており素晴らしいと思います。

福生第三中学校 クラブ活動である「家庭科部」を中心として、花いっぱい運動、校内の季節に応じた展示物を展示しており、環境学習が促進されています。
 (担当：3班) 学校だよりに環境活動の様子を掲載し町会に回覧しており、情報発信と協力支援体制の充実化を図っています。

設問番号	設問内容	監査の視点
6	施設利用者や事業者への取り組み	事業者や施設利用者も活動の中で環境配慮が定着するように促しているか。

松林会館 利用者交流会を活用して研修会を行い、その中でごみリサイクル施設の見学会を実施し、さらにその発展として市のごみ処理について勉強する出前講座を行うなどリサイクルに関して催しが拡大発展しています。
 (担当：2班)

設問番号	設問内容	監査の視点
9	独自の取り組み	職場の特性を活かした独自工夫が見られるか。

道路下水道課 環境に配慮した再生資材を活用しています。
 (担当：3班) ・道路工事ではアスファルトによる採石の再生材や東京たま広域循環組合のエコセメントを使用。
 ・下水道資材には東京都推奨のスーパーアッシュ（下水汚泥の再生資材）を使用。
 資材の使用については、日々進化している中で、良く研究し積極的に取り込んでいます。

環境課 監査委員が従来から要望していた福生市の環境取組の外部への発信が、今回大きく進展したことを評価します。（エコプロへの出展、ECOネット東京への環境事業掲載、自治体政策評価オリンピックへの参加・表彰など）
 (担当：1班)

福生第一小学校 今年度から保護者を中心とし、地域の人も含めた校庭の芝の管理を行う一小芝生の会を組織化して、毎月1回程度活動をしていました。（毎回50～90名参加）
 (担当：1班) この芝生の会を中心に、今年から小学校にある渋柿を収穫して干し柿を約500個作り、さらに5年生の稲作りのわらを使って熟成させる取り組みを行い、協働による食育と環境教育を行っていました。

福生第七小学校 エコキャップ活動は従来から行われていますが、今回の取り組みは児童が自発的に計画し玄関前で収集の活動を開始しました。これは今までの実行責任者を含め先生方の環境教育の効果が現れてきたものと思われ評価します。
 (担当：1班)

(添付資料) ・監査対象一覧
 ・監査員名簿

平成29年度 監査対象部署

No	実行責任者	組織コード	実行責任者の把握する職員・施設等の範囲
1	選挙管理委員会事務局長	12900	選挙管理委員会
2	会計係長	12700	会計課
3	財政課長	10400	財政課
4	秘書広報課長	10500	秘書広報課
5	教育指導課長	13100	教育指導課長
6	教育支援課長	13101	教育支援課
		13300	教育相談室(個別支援教育係)
7	学校給食課長	44500	学校給食課
		44600	防災食育センター
8	松林会館副館長	23700	松林会館
9	武蔵野台図書館分館長	24200	武蔵野台図書館
10	契約管財課長	11100	契約管財課
		11101	もくせい会館
11	課税課長	11300	課税課
12	収納課長	11400	収納課
13	障害福祉課長	12000	障害福祉課
		12001	れんげ園
14	子ども家庭支援課長	34300	子ども家庭支援課
15	環境課長	11700	環境課
		11701	川の志民館
		11702	公衆トイレ
		11703	庁舎電気自動車充電器
		11705	くるみるふっさ
16	道路下水道課長	12603	道路
		12604	道路下水道課
17	福生第一小学校長	64600	福生第一小学校
18	福生第五小学校長	65000	福生第五小学校
19	福生第六小学校長	65100	福生第六小学校
20	福生第七小学校長	65200	福生第七小学校
21	福生第三中学校長	65500	福生第三中学校
22	社会福祉協議会課長	75600	福祉センター
23	市民会館長	75800	市民会館

※色のついている部署は1/11(木)に模擬監査実施

平成29年度 福生市環境マネジメントシステム監査委員名簿

市民監査委員任期:平成28年8月1日～平成30年7月31日

	区分	氏名	ふりがな	所属	備考
1	市民	関根 和美	せきね かずみ	市民公募監査委員	
2	市民	宮崎 淳次	みやざき じゅんじ	市民公募監査委員	
3	市民	双木 邦夫	なみき くにお	市民公募監査委員	
4	市民	伊藤 博仁	いとう ひろひと	市民公募監査委員	
5	市民	岩浪 範也	いわなみ のりや	ふっさ花とみどりの会	
6	市民	◎田中 俊朗	たなか としろう	かんきょう通信編集会議	
7	市民	中西 真実	なかにし まみ	かんきょう通信編集会議	
8	市民	○石毛 和夫	いしげ かずお	環境基本計画等改定市民会議	
9	市民	砥綿 潤	とわた じゅん	環境基本計画等改定市民会議	
10	市民	高森 千夜子	たかもり ちやこ	環境基本計画等改定市民会議	
11	市民	山本 忠	やまもと ただし	環境基本計画等改定市民会議	
12	専門家	○小澤 はる奈	おざわ はるな	環境自治体会議	
13	行政	岸野 満	きしの みつる	情報システム課長	固定職
14	行政	上村 純也	うえむら じゅんや	秘書広報課長	
15	行政	中岡 保彦	なかおか やすひこ	契約管財課長	固定職
16	行政	宮林 和也	みやばやし かずや	総務部主幹	
17	行政	中島 薫	なかじま かおる	保険年金課長	
18	行政	○藤井 勲	ふじい いさお	協働推進課長	環境マネージャー 会議 議長
19	行政	町田 和子	まちだ かずこ	社会福祉課長	環境マネージャー 会議 副議長
20	行政	田村 満利	たむら みつとし	まちづくり計画課長	
21	行政	中島 雅人	なかじま まさと	教育総務課長	固定職
22	行政	佐藤 克年	さとう かつとし	公民館長	

◎:代表監査委員、○:副代表監査委員、下線:目標設定チームメンバー